

生涯学習の窓

教育・文化・スポーツの
ホットな情報をお届けします。

■規則正しい生活習慣を身につけよう

夏休み期間中は、子どもたちの生活リズムの向上を目的とした『早寝早起き朝ごはん』運動啓発強化期間です。子どもたちが毎日を元気に楽しく過ごし、健やかに成長していくために、早寝早起きや朝にきちんとごはんを食べること、テレビやテレビゲーム、メディアに触れる時間を減らして学習や運動を行うなどの基本的な生活習慣を身に付けることがとても大切です。

子どもたちの生活リズムが乱れがちになる夏休み期間中に、家族みんなで『早寝早起き朝ごはん』運動に積極的に取り組みましょう。



道教委ホームページ「早寝早起き朝ごはん」運動のページ

<http://www.dokyojoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/sgg/undou/haynehayaoki.htm>

運動・生活リズムチェックシートの取組などを紹介しています。



■真打登場

村内の園児から児童、生徒までを対象として開催している巡回小劇場。今年は古典芸能である落語を実施します。春風亭柳太郎さんによる落語実演とワークショップなど、古典落語を楽しみながら体感できるプログラムになっています。

今回は住民の方も鑑賞できるよう少数ですが席をご用意します。

希望者は電話予約のうえご参加ください。

日 時：平成27年 8月31日(月) 14:00～15:10

場 所：占冠村コミュニティプラザ(公民館)

主 催：巡回小劇場占冠公演実行委員会

申込み：占冠村教育委員会社会教育担当 56-2183

定 員：20名(定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。)

演 目：見て・しゃべって・創って「体感する落語」
出 演：春風亭柳太郎



■開村113年記念ソフトボール大会 参加チーム募集

日 時：平成27年 8月23日(日) 試合開始 9時00分から(開会式 8時30分より)

場 所：運動公園野球場

参加対象：村内在住の方(中学生以上)、村内事業所に勤務されている方

申込方法：参加希望者は、平成27年 8月16日(日)までに参加者名簿と参加料を添えて事務局に提出してください

※占冠ソフトボール協会事務局 水越敦之(Tel56-2757)

参加料：1人 300円(懇親会出席の方は800円)

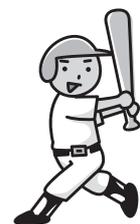
その他：①試合はリーグ戦を予定しています。

②グローブは各自持参願います。

③雨天の場合は、当日7時頃、チーム代表者に連絡します。

④選手、見学者等のケガ及び車両の破損等については、当協会では一切の責任を負えませんのでご了承ください。ただし、事務局でレクリエーション保険に全員加入します。

⑤個人参加の場合、事務局でチームを振り分けさせていただきます。



【野生動物対策の状況について】

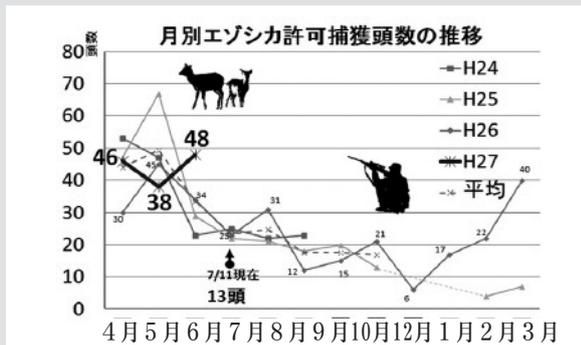
村内の野生動物に関する情報をお知らせいたします。



エゾシカ

牧草は一番の収穫が終わりました。最新の調査結果では、一番草の被害は昨年度と比較して、やや減っているとのこと。捕獲による効果が現れ始めていると考えられます。

6月の捕獲数は過去3年間と比して大きく伸び、48頭でした。一斉捕獲事業の取り組み（7頭捕獲）も寄与したものと考えています。続く7月は、例年20数頭ですが、今年は11日までに13頭を捕獲できており、まずまずの経過と見ています。



アライグマ

今年度の春期捕獲の結果は2頭でした。これからの季節は野菜畑などで被害が発生する可能性があります。出没情報は引き続き受け付けてまいります。夏は餌が豊富なためか、捕獲は容易ではありません。スイートコーンは特に狙われやすいため、ネットや電気柵による自主防衛をお勧めいたします。

■お問い合わせ

林業振興室 地域おこし協力隊

電話 56-2174



ヒグマ

道路沿いでの出没情報が多くなっています。先月号の折り込み広告でもご案内しましたが、事故に遭わないよう気をつけましょう。見通しの悪い場所での一人歩きを避け、飲食物の後始末をきちんとするなどの注意が必要です。

夏から秋にかけて、デントコーン（飼料用トウモロコシ）の畑での被害が予想されます。住宅や道路の近くでも、畑の中に潜んでいる恐れがあります。こうした被害に対しては、捕獲を含めて対処していく方針です。

ヒグマに関する情報は、上記連絡先へお願いいたします。



カラス（ハシブトガラス・ハシボソガラス）

家畜に被害が発生しています。また通学中の児童が襲撃されたとの情報があります。人への攻撃の理由は、家族や仲間を守ろうとするもの、弱った動物を捕食する習性によるもの、遊びなど様々です。被害が常態化し、防鳥ネットや、追い払い等で防ぎきれない場合は、かわいそうですが銃やわなで捕獲しなければなりません。畜舎や通学路の周辺では、銃使用の検討は慎重に行う必要があります。農家や関係機関と連携し、十分に安全が確保できる場合に限り、作業を実施してまいります。

住民の皆様には、銃声が聞こえることもあるかと思いますが、ご理解のほど、よろしくお願いたします。

こちら駐在所



です

占冠駐在所
56-2110

■災害に備えて安心 我が家の防災
災害はいつ、どこで、どのように起こるか
わかりません。
災害から身を守るためには普段から災害
に対する備えをすることが大切です。

災害に備えて

- ◆ 家族でばらばらになった時に集まる場所や連絡の方法
- ◆ 市町村が指定している避難場所
- ◆ 災害時に持ち出す大切なものを家族全員で確認しておきましょう。

市町村からの避難指示があった場合は、落ち着いて行動し、市町村職員や警察官の指示に従って避難しましょう。

車を運転中に大きな地震にあった時に守ること

- ハザードを点け、道路の左側に止める
- ラジオなどで情報を確認して行動する
- 車はできるだけ道路以外の場所に止める
- 道路に車を放置する場合は、左側に寄せてエンジンを止め、窓を閉め、エンジンキーをつけたままにして、ドアロックはしない
- 交通規制が行われている時は、警察官などの指示に従う